

不適合情報

2021年4月28日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	6号機	原子炉建屋天井クレーン耐震補強の事前調査において、協力企業作業員(4名)が調査場所(原子炉建屋最上階、2C区域)での作業前に必要となる、ホールボディーカウンタによる内部被ばく検査を行っていなかったことを確認した。当該事象の原因を調査。なお、当該作業員全員の γ ・ β 線用警報付ポケット線量計の線量はいずれも0.0mSvであり、退域後のホールボディーカウンタによる測定でも異常がなかったことから、当該作業員の線量を0.0mSv未満と評価。	2021/04/22	
2	その他	大湊側ろ過水移送ポンプ排水電磁弁点検後の動作確認において、排水電磁弁は正常動作するものの、圧力タンクの圧抜き排水が行われないことを確認した。排水配管を点検・清掃。	2021/04/22	